

東洋古陶磁展

縄文 壺	亀ヶ岡様式	高13.9cm	縄文時代晩期（紀元前5世紀）
縄文 壺	亀ヶ岡様式	高22.1cm	縄文時代晩期（紀元前5世紀）
土師器 広口壺		高14.7cm	古墳時代（5世紀）
越前 壺		高49.5cm	室町時代（14～15世紀）
備前 四耳茶壺		高29.9cm	桃山～江戸時代（16～17世紀）
染付 葡萄蝶文 皿	伊万里	口径19.5cm	江戸時代（17世紀）
染付 山水文 壺	伊万里	総高23.4cm	江戸時代（17～18世紀）
染付 草花文 六角壺	伊万里	高35.4cm	江戸時代（17～18世紀）
染付 牡丹文 瓢形水注	伊万里	高22.2cm	江戸時代（17世紀）
染付 双鳥牡丹文 皿	伊万里	口径31.6cm	江戸時代（17～18世紀）
色絵 蓮葉文 皿	古九谷様式	口径37.0cm	江戸時代（17世紀）
色絵 唐花文 皿	鍋島	口径15.4cm×12.4cm	江戸時代（17世紀）
染付 抱茗荷文 向付	鍋島	口径11.4cm	江戸時代（17～18世紀）
色絵 菊流水文 皿	鍋島	口径15.3cm	江戸時代（17～18世紀）
染付 蕉葉文 皿	伊万里	径40.8cm	江戸時代（18世紀）
色絵 幾何文 壺	伊万里	高10.6cm	江戸時代（18世紀）
色絵 幾何文 壺	伊万里	高18.4cm	江戸時代（18世紀）
灰陶加彩 雲気文 壺		高52.4cm	前漢時代（紀元前3～1世紀）
灰陶加彩 龍文 盒子		径18.6cm	前漢時代（紀元前3～1世紀）
加彩牛車		牛：高17.3cm 車：高26.4cm	唐時代（8世紀）
加彩 楽人俑・舞人俑		高18.1cm～26.3cm	唐時代（8世紀）
三彩 壺		高6.3cm	唐時代（8世紀）
白磁 輪花鉢		口径24.6cm	五代～北宋時代（10世紀）
青磁 盤口壺	越州窯	口径17.6cm	五代～北宋時代（10世紀）
青磁 蓮弁文 碗	耀州窯	口径14.2cm	北宋時代（11世紀）
青白磁 葉文 輪花水注・承盤	景德鎮窯	水注：通高23.0cm 承盤：口径17.3cm	北宋時代（11世紀）
白地搔落 牡丹唐草文 瓶	磁州窯	高27.1cm	北宋時代（11～12世紀）
白地黒搔落 樹鳥文 枕	磁州窯	径29.8cm×30.0cm	北宋時代（12世紀）
白磁 花唐草文 鉢	景德鎮窯	口径19.8cm	元時代（14世紀）
青磁 管耳瓶	龍泉窯	高24.4cm	明時代（16世紀）
五彩 五子登科文 盤	景德鎮窯	口径21.1cm	明時代末～清時代初（17世紀）
青花 八宝文 蓮華形鉢	景德鎮窯	口径27.9cm	明時代末～清時代初（17世紀）

東洋古陶磁展 【併設】たましんコレクション絵画展 2016年 1月 6日(水)⇒ 3月 6日(日)

青花 人物文 盤	景德鎮窯	口径32.3cm	明時代末～清時代初 (17世紀)
青花黄彩 花果文 盤	景德鎮窯	径29.4cm	明時代・正徳 (1506～21)
青花黄緑彩 雲龍文 盤	景德鎮窯	口径32.1cm	清時代・康熙 (1662～1722)
粉彩 桃樹文 盤	景德鎮窯	口径20.5cm	清時代・乾隆 (1736～95)
青花 琵琶湖八景文 板(硯箱仕立)	景德鎮窯	板径28.5cm×26.7cm	清時代・嘉慶18年 (1813)
粉青沙器 草葉文 瓶		高26.7cm	朝鮮王朝時代 (15～16世紀)
鉄砂 龍文 瓶		高29.2cm	朝鮮王朝時代 (17～18世紀)
白磁 俵壺		長24.2cm	朝鮮王朝時代 (16～17世紀)
青花 菊仏手柑文 壺		残高17.4cm	朝鮮王朝時代 (19世紀)
青花 文字文 壺		高29.6cm	朝鮮王朝時代 (18世紀)
双龍牡丹文象嵌黒漆塗筆筒		高63.7cm	朝鮮王朝時代 (19世紀)
朱塗 折敷	根来塗	径36.4cm×36.4cm	室町～桃山時代 (16世紀)
誕生仏		通高11.7cm	江戸時代
拭漆 櫛 隅取長手盆	黒田 辰秋	径64.8cm×17.1cm	
拭漆 黒柿 紙刀	黒田 辰秋	長38.0cm	
拭漆 栴 花文刻小篋	黒田 辰秋	通高8.8cm	
螺鈿 文字文 香合	黒田 辰秋	通高4.6cm	
塗り分け棗	黒田 辰秋	通高7.0cm	

併設 たましんコレクション絵画展

人間交錯	沼沢 仁	油彩	F 50
場・影 '92-11	木村 克朗	混合技法	180.0×180.0cm
巻きもどす時間	山田 文子	油彩	F 100
静かな眠り	林 興	油彩	F 20
地獄谷聖人窟	柴峰 松声	墨彩	変150
鯛	阪口 一草	岩彩	F 80
嫌な感じ	古川 清右	アフレスコ	P 50

ギャラリートークのご案内

2016年 2月13日 (土) 午後2時より

解説：中澤富士雄 (たましん歴史・美術館学芸員)

* 東洋古陶磁展の見どころなどについて、学芸員が解説いたします。

* お申し込みは不要です (入館料のみお支払ください)。

たましん歴史・美術館

〒186-8686 国立市中1-9-52 (たましん国立支店 6 F)

TEL.042-574-1360 / <http://www.tamashin.or.jp>